



市老連と鯨城会との懇談会

昨年10月4日、市老連と鯨城学園卒業生の同窓会組織である鯨城会との相互理解を深め、今後の連携につ

いて意見交換を行う懇談会が名古屋市総合社会福祉会館で開催されました。

当日は市老連から三浦会長はじめ9名、鯨城会は石谷会長はじめ5名、他に健康福祉局高齢福祉課、市老連事務局が出席しました。

最初に両団体の活動についてそれぞれが説明した後意見交換を行いました。主な意見としては、

◎両団体とも年間行事計画の立案に際し、会員の参加意欲を喚起する行事内容を考えることが必要。

◎会員の満足や増加には会の魅力づくりが大切であり、鯨城会では、現在テーマを設けて魅力向上検討

会を立ち上げている。

◎各区の組織の結束力に温度差がある。組織の長がにこやかに接し細かな配慮ができる組織は結束が強く、会員はいきいきしている。

◎「老人」は入会を躊躇させる言葉なので、呼称変更を真剣に考える時期ではないか。

最後に相互に情報を交換したり、それぞれの活動に人的に交流をしたりすることは組織の活性化や会員の増強に有益であるので、懇談会の成果を持ち帰り検討するとともに今後も継続して交流の機会を設けていきたいと締めくくりました。

第30回 老人クラブ女性リーダーセミナー

〜東京・全社協会議室で開催〜

昨年10月11日と12日、全国99名(49老連参加)が参加して老人クラブ女性リーダーセミナーが開催されました。

初日は、主催者あいさつに続き、谷野香事務局長より「老人クラブ組織の発展に向けてー示そう！女性パワー」と題して、基調報告がありました。

次に、認知症サポーターの養成や女性の単位クラブの増加、高齢消費者被害防止活動等の取り組みについて、横浜市神奈川区や茨城県神栖市、神戸市兵庫

区、千葉県の連合会から報告がありました。

その後、警察庁の中山徹課長補佐より「特殊詐欺の被害防止対策等について」講演がありました。特殊詐欺をめぐる情勢や特殊詐欺の分類、特殊詐欺被害防止対策等について、具体的な事例を交えながら説明がありました。

次の日は、「女性の視点を生かした自助・共助」高齢者の仲間づくりを通して考える防災」と題して、阪神淡路大震災や東日本大震災等の事例を交えなが

ら、男女共同参画センター横浜北・常光母子館長より、講演がありました。

私たちの防災力を、①イメージする力、②つながる力、③あきらめない力とらえて、具体的な事例を取り組み等を交えて次のような説明がありました。

①イメージするためには知ること、被災地で女性がトイレ・授乳・性暴力等困ったことをイメージしてみる。他者の痛みに共感し想像すること。これが出発点です。女性の強みは共感と巻き込み力。自分の価値観

市老連 これからの行事予定

月日(曜日)	行事名	場所
1月16日(水)	JASSくらぶとの交流交歓事業 史跡散策(中川区)	昭和橋緑風コース ※あおなみ線「荒子駅」から西生寺・松葉公園を経て昭和橋までウォーキングします。
1月30日(水) ~ 31日(木)	全老連友愛活動セミナー	東京都
2月15日(金)	JASSくらぶとの交流交歓事業 北伊勢七福神巡り	桑名市・四日市市・亀山市・鈴鹿市
2月20日(水)	健康づくりセミナー	中区役所ホール
2月20日(水) ~ 22日(金)	全老連健康づくり中央セミナー	神奈川県葉山町
3月 5日(火)	グラウンド・ゴルフ区対抗団体戦	パロマ瑞穂スポーツパーク レクリエーション広場
3月12日(火)	JASSくらぶとの交流交歓事業 史跡散策(中川区)	荒子観音かいわいコース ※地下鉄「高畑駅」から荒子観音寺・雨宮神社を経て龍潭寺までウォーキングします。
4月 2日(火)	JASSくらぶとの交流交歓事業 お花見ウォーキング	千種区のすいどうみち緑道の桜並木を見ながら覚王山までウォーキングします。

*「史跡散策」「お花見ウォーキング」の申し込みについては、各区老連事務局(区役所福祉課内=8頁掲載のお問い合わせ先)へおたずねください。

女性リーダーセミナー



東区女性リーダー代表 落合美鶴氏(左)と 酒井章子氏が参加

を知り、他者の多様な視点に気づき、グループとしての意見としてまとめる。これが②つながる力です。被災地での生活は、解決困難な状況が連続します。自助のみではすぐ挫折してしまいます。お互い励ましながら知恵を出して生きていかなければなりません。日々連続する困難に③あきらめない力が不可欠です。

最後に、「自助・共助は女性の力を活